



平成26年4月4日（金）

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所
中日本高速道路株式会社 東京支社

記者発表資料

けんおうどう

国道468号 圏央道



さがみはらあいかわインターチェンジ

たかおさんインターチェンジ

相模原愛川IC～高尾山ICが

6月28日（土）に開通します。

このたび、国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の、相模原愛川IC～高尾山ICが開通することとなりましたのでお知らせします。

【開 通 日】平成26年6月28日（土）

【開通区間】国道468号 首都圏中央連絡自動車道

相模原愛川IC～高尾山IC

延長約14.8km

※開通時刻及び開通式典の概要については、後日お知らせいたします。

今回の開通により、東名高速道路・中央自動車道・関越自動車道が圏央道によって結ばれ、広域ネットワークの形成による混雑緩和や災害時の道路ネットワークの強化、地域活性化の支援などが期待されます。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、東京都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ
八王子記者クラブ、立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所

TEL：042-643-2001（代表）

副所長 さくま ひろゆき 佐久間 博之

計画課長 おおしま せいいち 大嶋 精一

中日本高速道路（株）東京支社 広報・CSチーム

TEL：03-5776-5257（マスコミ専用）

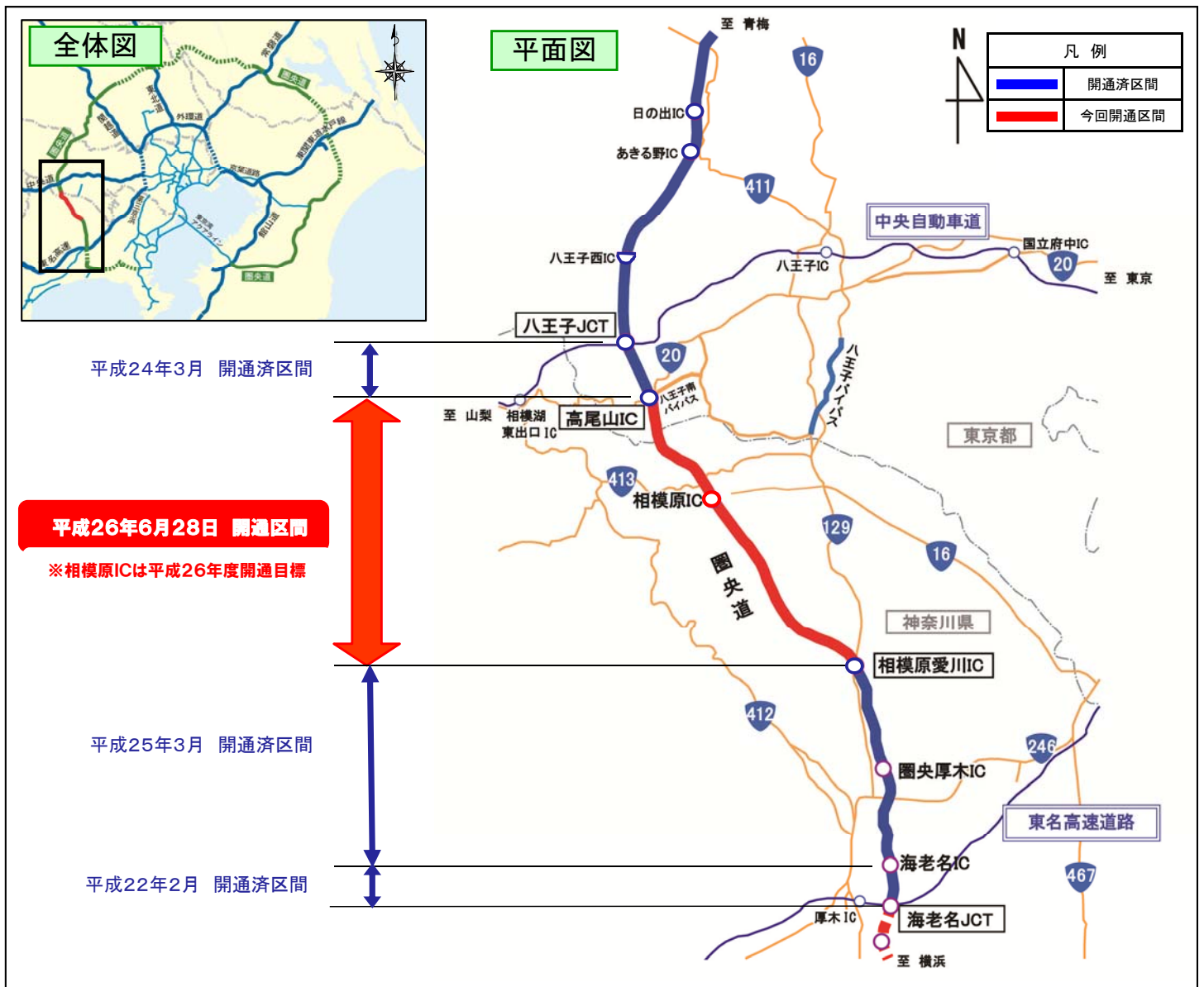
圏央道開通区間概要

○首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路で、現在までに約170kmが開通しています。

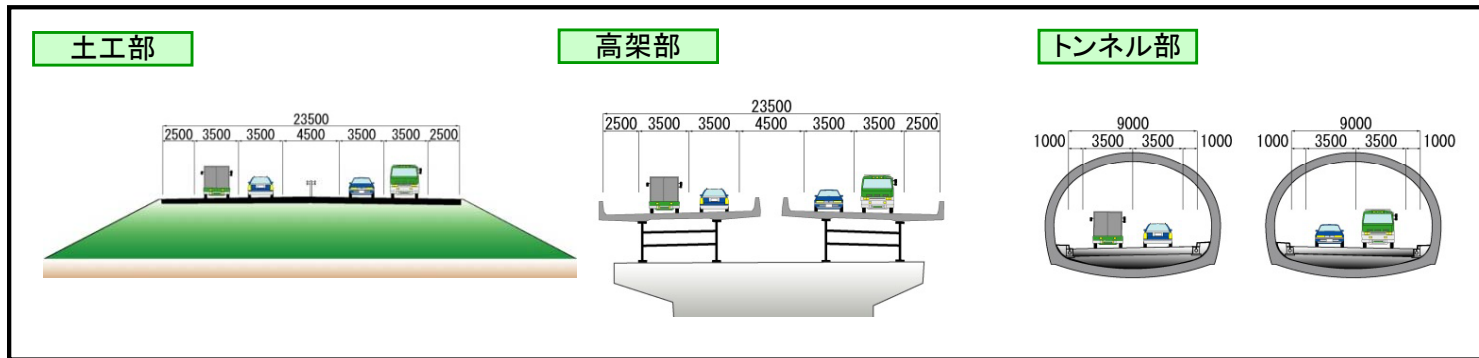
○今回開通区間の概要

- ・路線名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）
- ・開通区間：相模原愛川IC（厚木市上依知^{かみえち}）～高尾山IC（八王子市南浅川町^{みなみあさかわまち}）
（※相模原ICは平成26年度開通目標）
- ・延長：14.8km
- ・沿道路：国道129号（相模原愛川IC）
国道20号（高尾山IC）
- ・開通日：平成26年6月28日（土）
- ・車線数：4車線

■今回開通区間の平面図



■今回開通区間の標準断面図



■今回開通区間の状況

○圏央道(相模原愛川IC～高尾山IC)

【インターチェンジの状況】

①高尾山IC



平成26年3月撮影

②相模原IC

(平成26年度開通目標)

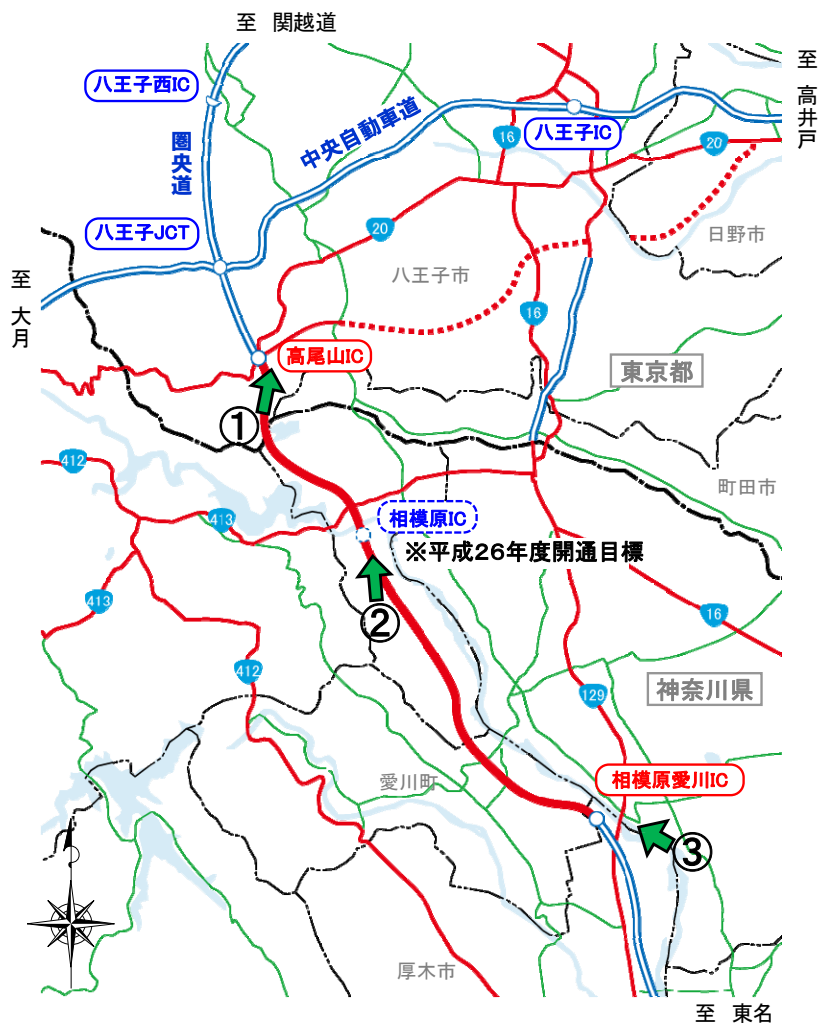


平成26年3月撮影

③相模原愛川IC



平成26年3月撮影

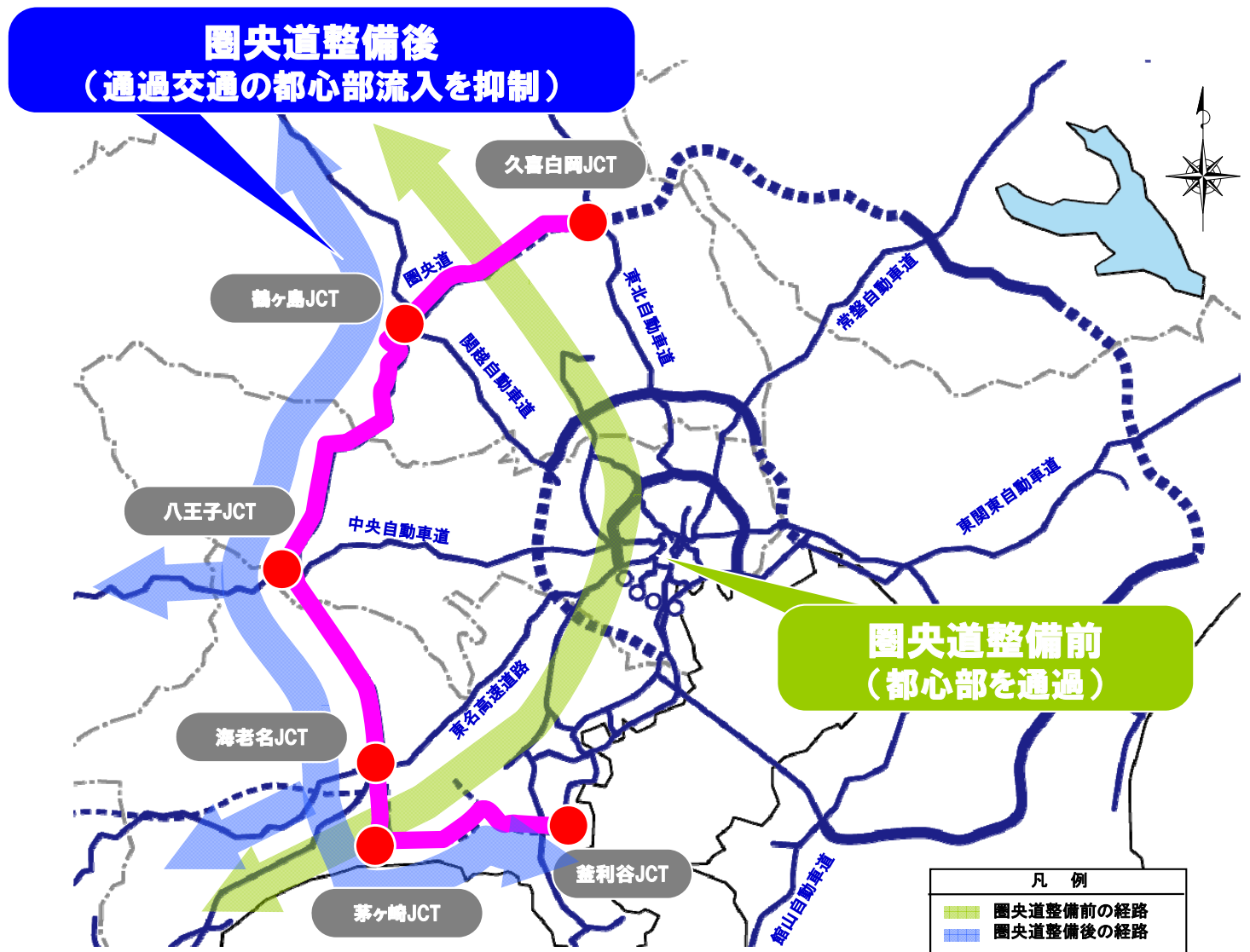


整備効果① 広域ネットワークの形成

■ 圏央道の整備により、東名高速道路・中央自動車道・関越自動車道などの放射道路を結ぶ広域ネットワークが形成され、都心部への通過交通の抑制が期待されます。

- ・ 都心部への通過交通の抑制及び、圏央道に並行する国道16号・国道129号などの周辺道路の混雑緩和が期待されるとともに、各高速道路間の移動短縮などが期待されています。

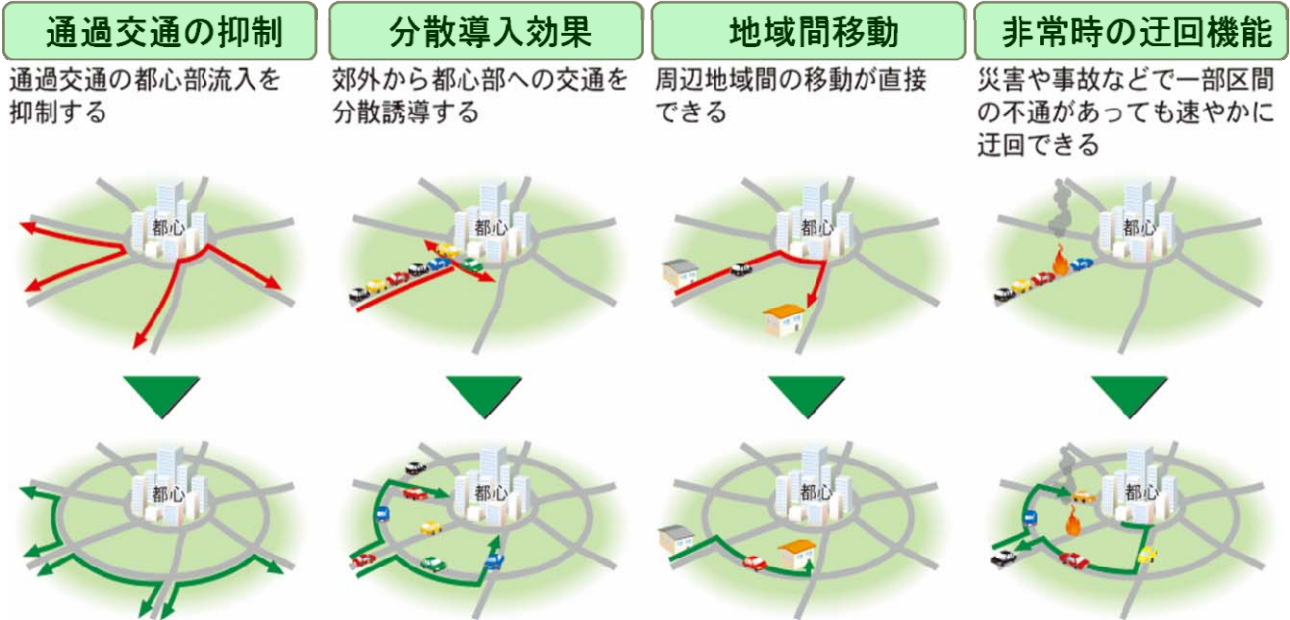
■ 圏央道の整備に伴う都心部への通過交通の流入の抑制



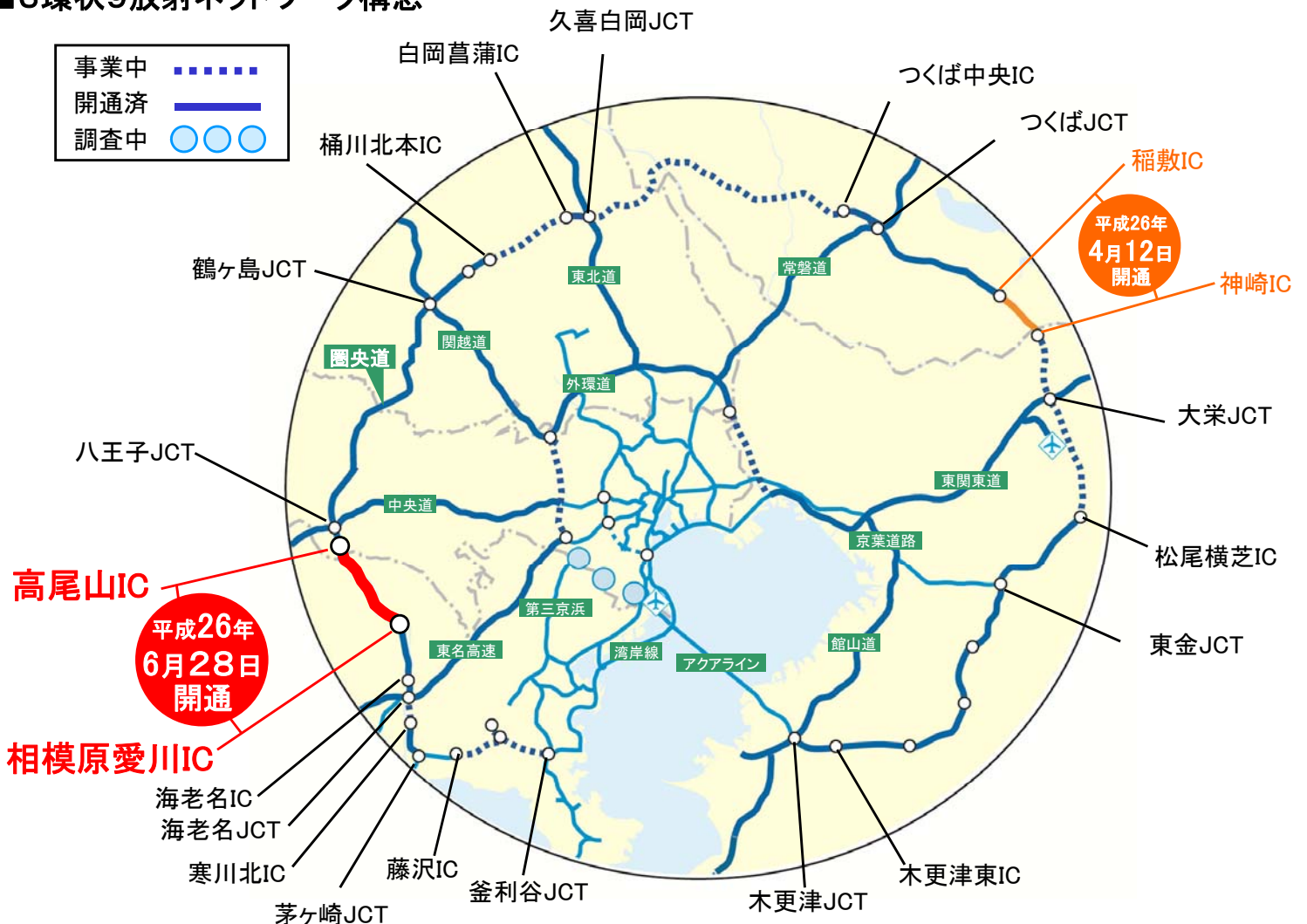
参考① 環状道路の役割

■ 圏央道がつながると、都心へ集中する幹線道路の交通のうち都心を通り抜ける車をバイパスさせ、都心の交通混雑を緩和する役割や、郊外から都心部への交通を分散導入する役割など、集積が著しい都市の成長に不可欠な交通機能を提供します。

■ 環状道路の役割



■ 3環状9放射ネットワーク構想



参考② 今回開通区間等の料金

圏央道料金表

■開通区間のICから主要ICまでの通常料金

単位(円)

開通IC	IC	路線	距離(km)	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車
高尾山	相模原愛川	圏央道	14.8	510	640	770	1,050	1,760
高尾山	海老名	圏央道	24.9	860	1,080	1,290	1,770	2,960
高尾山	横浜町田	東名	41.0	1,430	1,760	2,070	2,780	4,530
高尾山	厚木	東名	27.9	1,100	1,340	1,570	2,090	3,390
相模原愛川	東松山	関越	68.5	2,270	2,800	3,330	4,510	7,410
相模原愛川	川越	関越	63.5	2,140	2,640	3,130	4,250	6,970
相模原愛川	八王子	中央道	27.0	960	1,160	1,360	1,810	2,910
相模原愛川	上野原	中央道	31.1	1,050	1,270	1,490	1,990	3,210

■主要IC間の通常料金

単位(円)

IC	IC	路線	距離(km)	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車
海老名	桶川北本	圏央道	80.4	2,410	3,020	3,620	4,980	8,290
横浜町田	八王子	東名⇄中央道	53.2	1,720	2,110	2,490	3,380	5,520
横浜町田	上野原	東名⇄中央道	57.3	1,810	2,220	2,620	3,560	5,820
横浜町田	東松山	東名⇄関越道	94.7	2,940	3,640	4,330	5,890	9,710
横浜町田	川越	東名⇄関越道	89.7	2,810	3,480	4,140	5,630	9,270
厚木	八王子	東名⇄中央道	40.1	1,390	1,690	1,990	2,690	4,370
厚木	上野原	東名⇄中央道	44.2	1,470	1,800	2,120	2,870	4,670
厚木	東松山	東名⇄関越道	81.6	2,600	3,220	3,830	5,200	8,560
厚木	川越	東名⇄関越道	76.6	2,480	3,060	3,640	4,940	8,120

※上記は主要IC間の通常料金のみを表示しています。上記以外のIC間の料金や割引後の料金については中日本高速道路㈱ホームページ(HP)などで改めてお知らせいたします。

■ETC割引の適用について

今回開通する区間は、既に開通している他の圏央道の区間と同様に大都市近郊区間となりますので、以下のETC割引が適用されます。

割引名称	主な内容
深夜割引	0時から4時までの間に対象となる道路を走行。最大30%割引。

※地方部区間を含む走行の場合は、上記割引以外の割引(休日割引:地方部限定、平日朝夕割引(後日還元型)地方部限定など)も適用される場合がございます。
※各種割引の適用条件の詳細については、HPをご確認ください。

<圏央道特別割引>

- 【割引条件】 ①ETCが整備されている入口インターチェンジ(IC)をETC無線通信により走行
②圏央道の特定区間(海老名IC～八王子JCT間または八王子JCT～鶴ヶ島JCT間)を通過※
※当該区間を経由するルートで料金計算されている走行のみ対象
(他のルートで料金計算されている場合は、実際のご利用の有無にかかわらず割引対象になりません)
- 【割引額】 利用されるICにより割引額が異なります。また、割引額などの詳細はHPなどで改めてお知らせいたします。

<圏央道連続利用割引>

- 【割引条件】 ①ETCが整備されている入口ICをETC無線通信により走行
②次のIC間を利用される場合
- 【対象区間】 圏央道(圏央厚木IC～桶川北本IC)の各IC⇄東名(東京IC～厚木IC)、中央道(高井戸IC～相模湖IC)、関越道(練馬IC～鶴ヶ島IC)の各IC
- 【割引額】 ▲¥300(八王子IC・八王子本線料金所を利用した場合)または ▲¥150(上記以外を利用した場合)

※各種ETC割引と圏央道特別割引及び圏央道連続利用割引は重複適用されません。
※圏央道特別割引と圏央道連続利用割引は重複適用されません。
(割引額が最も大きいものが適用されます。)